

我が街・塩尻は、縄文時代から人が住み、中世には宿場として、明治以後は鉄道と道路、戦後は高速道路と空港が相次いで完成し、まさに交通の要衝として大いに発展しました。地形的には海拔700m位で冷涼な気候と太陽に恵まれた素晴らしい環境です。



広丘吉田  
小松六郎さん

しかし、最近は無気な感じがありません。これは、かつて経験したことのない少子高齢化の深刻化もありますが、戦後社会は米国の占領政策の延長であり、繁栄の陰で蓄積された矛盾が一旦に破裂した結果だと思っています。

今は時代の転換期であると言われますが、日本は歴史の転換期には必ず優秀な指導者群が現れて改革し輝かしい成果をあげておられます。

今後、塩尻にも、優秀な指導者が出て、真に素晴らしい塩尻が復活することを期待しています。

### 市民の声

私は、奈良井宿の元櫛問屋中村邸に勤務し、日々観光客の皆様と接してあります。近世の町家の特徴を残す中村邸は昭和44年川崎市の日本家園から移築の話が持ち上がりまして、が「宿場の建物は地元の大切な財産」との住民の熱意で移築は取り止め公共の建物として修理復原し資料館として公開されました。



奈良井  
小島ふみ代さん

さらに、奈良井宿町並保存運動が高まり町並保存対策調査により昭和53年奈良井の町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、昨年5月には選定30周年を迎えました。30年の節目は住民が自主的に行う保存活動をこれから先につなげようという記念事業になりました。「美しい日本の歴史的風土百選」の奈良井。過疎化が進む現在、成長した子ども達が帰って来てよかったという環境作りが私達の切実な課題です。

## 市議会レポート

### 議会運営委員会行政視察

平成21年2月5日～6日

今後の塩尻市議会のあり方を研究するため、議会改革の先進地の視察を行いました。

●三重県伊賀市議会

「議会基本条例・議会報告会」について視察

市内6箇所で行ったタウンミーティングを開催するなど、積極的に市民の声を聞いて制定された伊賀市議会基本条例と、



2月5日三重県伊賀市議会を視察

市民との意見交換・情報共有の場、市民の議会・市政への参画の場として行われている議会報告会の内容等について説明を受けました。

また、市政に関する重要な政策や課題に対して、議会として共通認識の醸成、合意形成を図るために「政策討論会」をこれまで5回開催しており、議員独自の考えを発表し、議論を高めていき、議員のレベルアップが図れているなどの効果を感じ、非常に参考となりました。

●愛知県北名古屋市議会  
「議会基本条例・市民との意見交換会」について視察  
議長から委嘱された4人の市民が「議会モニター」として傍聴し、意見を聞く制度など、議会基本条例に基づいてより市民に目を向けてもらう努力について説明を受け、塩尻市議会の参考になる内容が聞けました。

### 5月臨時会の予定

5月12日	開会日
13日	閉会日

### 6月定例会の予定

6月1日	開会日
8日	
9日	一般質問
10日	
11日	
12日	委員会審査
15日	
18日	閉会日

会議の日程は変更になる場合があります。間近になりましたら議会事務局へお問い合わせください。(ホームページでもお知らせします) 議会事務局 TEL (0263) 52-0280 (内線1411) URL <http://www.city.shiojiri.nagano.jp>

## 議会あれこれ

◆新体育館建設は「時期尚早」が議員大方の意見。二つの常任委員会で「削除」となったが、本会議では原案可決。500mのレールは敷かれることになった。この状況を市民はどう捉えるだろうか。今後レールが延ばされるか、廃線になるのかは議会がきめる。

◆新体育館建設測量調査費予算に議論白熱。議会と行政の真剣な意見交換が、市民も交えて始まった。今回の原案可決と付帯決議を前進と取るか、後退と取るか……

今後、市長がねばり強い執念を見せるかどうか方向性を決めそうだ。

◆広報委員の任期二年最後の編集委員会、市民の皆さんに見やすく、わかりやすい議会だより作り心掛けながら新しい紙面作りと改革に取り組みました。最大の改革は今まで掲載されなかった各議員の賛否についての表です。議員が説明責任を果たす大切さを実感。

### 議会広報委員会

- ◎中原巴年男 ○石井 新吾
- 金子 勝寿 山口 恵子
- 古畑 秀夫 青柳 充茂
- 五味 東條 柴田 博
- ◎委員長 ○副委員長